

★スマート無線研究会 (SR)

専門委員長 亀田 卓 副委員長 田久 修・石津健太郎・矢野一人

幹事 成枝秀介・稲森真美子・李 斗煥 幹事補佐 太田真衣・大辻太一・王 瀟岩・田中明美

日時 11月4日(木) 9:30~16:05

5日(金) 10:00~14:40

会場 オンライン開催

議題 ソフトウェア無線, コグニティブ無線, 周波数共用, 一般

4日午前 SR1 (オンライン) (9:30~11:45)

1. 折り返し雑音除去用トップフィルタを用いないダイレクト RF アンダーサンプリング方式
○芝 隆司(東北大)・亀田 卓(広島大)・末松憲治(東北大)
2. 広帯域1ビットバンドパスデルタシグマ変調 ○前島 貴(住友電工)・末松憲治(東北大)
3. SDR Implementation of Analog FM Broadcast Multipath Filter Kenji Rikitake (KRPEO/Pepabo R&D Inst.)
4. LPWAのための差動化PLIM方式の提案 ○太田真衣(福岡大)・藤井威生(電通大)
5. キャリアセンス付きLPWANにおける悪条件下エンドデバイス特性改善のための送信電力割当とクラスタリング法
○成枝秀介(三重大)・藤井威生(電通大)

4日午後 招待講演・依頼講演セッション「6G時代の周波数共用の実用化に向けた国内政策と技術開発状況」(13:00~16:05)

6. 座長挨拶
7. [招待講演] 動的周波数共用に向けた国内政策 柳迫泰宏(総務省)
8. [招待講演] 5G-Enhanceにおけるスマートスペクトラムの実証実験 梅林健太(東京農工大)
9. [依頼講演] 電波環境イメージングの現状と将来展望 須藤克弥(電通大)
10. [依頼講演] Sub 1 GHz帯におけるIEEE 802.11ahとIEEE 802.15.4gの周波数共用 永井幸政(三菱電機)

5日午前 SR2 (オンライン) (10:00~11:40)

1. 深層学習(ResNet)を利用したCNNの無線システム識別の評価 井手輝二(鹿児島高専)
2. 深層学習を用いた無線信号検出の高速化に関する一検討 ○大辻太一・阿部太郎・鈴木克明・竹内俊樹(NEC)
3. 円形アレイアンテナに相関波が入射する条件における深層学習を用いた到来方向推定手法の評価
○宮本勝男・大辻太一(NEC)
4. クラウドセンシングと連合学習を用いた無線環境相関認識による異種システム周波数共用手法の研究
○中新井田覚志・藤井威生(電通大)

5日午後 SR3 (オンライン) (13:00~14:40)

5. 決定係数に基づく距離減衰特性の分割モデル化 ○片桐啓太・藤井威生(電通大)
6. イベント検出のための無線センサネットワークにおけるセンサ情報の効率的な集約方法の最適化
○小林強志・末廣太貴・田久 修・不破 泰(信州大)
7. Busy 時間率を用いたバックオフ制御によるミリ波帯WBAN通信機会公平性改善手法
○千田 司(東北大)・亀田 卓(広島大)・末松憲治(東北大)
8. 逐次型雑音電力推定法の初期パラメータ設定についての一検討
○劉 耀康・梅林健太(東京農工大)・ヤンネ レホトマキ(オウル大)

☆SR研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

2022年1月24日(月), 25日(火) 未定[未定] テーマ: コグニティブ無線, 周波数共用, 異種無線融合型ネットワーク, SDN, 機械学習応用, 一般

【問合先】

大辻太一

E-mail: sr_ac-sec@mail.ieice.org

©最新情報はSR研究会のホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/cs/sr/jpn/>